

いのこしクラブ

平成26年6月老人保健施設いのこし
名古屋市名東区稚子石1丁目1501番地

6月といえば

衣替え、歯と口の健康週間、時の記念日、入梅、夏至、父の日など思い起こされるでしょう。

今回は、夏至についてお話ししたいと思います。

今年、6月21日が夏至になります。一年で、昼間が最も長く、夜が最も短い日。冬至と比較すると、昼間の時間差は4時間以上あります。暦の上では夏季の真ん中にあたりますが、実際には梅雨の真っ盛りで、農家では田植えに繁忙を極める頃。暑さのピークは夏至からは、1ヵ月ほど先になります。冬至にはかぼちゃを食べる風習がありますが、夏至は地方によって様々で、関西ではこの日にタコを食べる習慣があるそうです。また、関東地方では焼き餅をお供えたりします。沖縄では、この頃に吹く季節風を「夏至南風」といいます。この風が吹くと、梅雨が明けて本格的な

夏が訪れると言われていきます。

二見興神社の夏至では、太陽のエネルギーが最も溢れる夏至の日の出と共に禊をする祭典で夫婦岩の前で行います。

古くから二見浦一帯は伊勢参宮を控えた人々が心身を清め罪穢れを祓うべく、禊祓をされた場所でした。午後3時30分より夏至が斎行され、続いて日の出の時刻「午後4時40分頃」に合わせて禊行事が行われます。夏至の前後1ヵ月だけ、夫婦岩の間から朝日が昇ります。

6月の誕生日者紹介

堀 コウ様	100歳	福井 草堂様	99歳
白井 安子様	85歳	荒井 欣三様	83歳
柴田 博子様	92歳		

お誕生日おめでとうございます。

6月の行事予定

6月11日	月間レク
6月25日	誕生日会・紙芝居

